



夏の大会イベント！ in秋田 2015年 Grow up challenge cup

第13回
アバンかわらばん
ジュニアユース
2015年8月号



寒風山！

全力で戦ってきました！



5位



今年もやってきました！Grow Up cup！今年も大自然に囲まれて闘ってまいりました。大雨と暴風の中でのサッカーで厳しい試合もありましたがそんなものには負けずに最後まで戦い抜くことができました。サッカー以外では少しはしゃぎすぎたところもありましたが楽しい時間を過ごすことができました。ただ楽しむだけではなく、学習や整理整頓、挨拶など自分達の成長に大きく関わることに真剣に取り組んでいました。アバンツアーレジュニアユースにとってとても良い合宿にすることができました。来年はどんな合宿になるのが楽しみですね。

わか 海の家！ 大自然の中でサッカー！



放課後等デイサービス AVANZARE Sports

「放課後等デイサービス」とは、小学生～高校生までの発達に心配のある子供や障害のある子供を、学校の放課後や休みの日にお預かりし、生活能力の向上や訓練を行うものです。15年間のアバンツアーレで培ってきたスポーツ指導を活かし指導に取り組み、地域社会に貢献する心づもりです。

「アバンかわらばん」前書き

今回で「アバンジュニアユースかわらばん」も一周年となりました。

今回のアバンジュニアユースは「本気」で夏を満喫してまいりました。キーワードは「本気」ということです！サッカーはもちろんですが、遊ぶ時も本気！学習するときも本気！でした。何事も本気で取り組めることは素晴らしいことです。「本気」を持っている選手は強い！何事も本気で取り組める選手は必ず、素晴らしい選手へと成長するでしょう。

今回アバンジュニアユースではアバンスポーツの選手達と一緒に合同練習を行いました。ジュニアユースの選手が入ったことでアバンスポーツの選手達のやる気とサッカーのプレーの質が変わりました。ジュニアユースはアバンスポーツの選手にとって良い影響を与えています。今後もアバンジュニアユースはアバンスポーツの選手達と共に成長していきたいと思えます。





学習会・チームミーティングの様子、紅白戦。

アバンジュニアユースではU-14,15とU-13と分けて学習会・チームミーティングを行いました。学習会では自分の得意分野のところを教えてあげたり、分からないところがあったら自分から聞くなどしてお互いに教え合っていました。



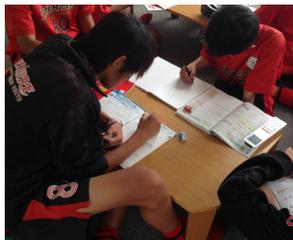
共に学ぶ!

自然と行っていたことですが人にものを教えるのはとても難しいことです。コーチでも日々教えることについて難しさを感じています。そんな中、自然と行えるなんて素晴らしい!これはアバンジュニアユースの良いところです。

チームミーティングではチーム方針についてやチームの現状、チームの目標、個人の目標についてなどの話し合いを行いました。いくつかのグループを作り、意見を出し合い、グループの代表が発表するといった方法を取りましたが普段はあまり意見を言わない選手が発言したり、代表者以外の選手が発言したり、選手の方からコーチに要望を言ったりなど、今までにない、とても内容の濃いチームミーティングにすることができました。



整理整頓。



学習会・チームミーティングの後は紅白戦! チームミーティングを行ったということもあり、やる気満々の選手達! 学習で疲れた脳みそもサッカーでリフレッシュ!



フラインプレー

学習中早くサッカーをしたくてウズウズしていたおかげが素晴らしいプレーが続出でした。その反面、学習に本気を出し過ぎてサッカーのプレー中に疲れがにじみ出てしまっていた選手も中にはいました(笑)

元気いっぱいプレーをしていた選手も帰りのバスの中では疲れでぐっすり眠りについていました。アバンジュニアユースでは身も心も鍛えられた一日となりました。そして選手達にとってとても充実した一日になったのではないでしょうか。



アバンジュニアユースU-13。

U-13みちのくリーグ結果

前期

- 6/21日(日)～ vs モンテディオ山形JY庄内 2-4 負け
- 7/ 5日(日)～ vs FCレグノワ 1-2 負け
- 7/19日(日)～ vs 山形FC

HPは「アバンツァーレ」で検索できます!

Movin'on

注目選手

ジュニアユースでの初の公式戦を控えて、今の意気込みは? ボランチやセンターバックといった守備的なポジションなので点数を取れないようにして、攻撃ではサイドに早く大きな展開をしていきたいです。

自分のプレーで一番見てほしい所は? ボールを持っていて時の裏へのスルーパスを見てほしいです。遠藤保仁選手です。とてもプレーが落ち着いている所や裏へ

自分の目標とする選手は? スルーパスを多く出し、アシスト数を増やして、たくさん活躍することです。

今年一番の目標は? 家庭学習の量を増やしたことの結果にも表れて来ました。

今年になって始めたこと? スルーパスなど、とてもパスが正確です。自分もそんな選手になりたいです。



宮崎健登 KENTO MIYAZAKI

46 MF 166cm 54kg

誕生日/2003年1月5日 出身地/宮城県

リフティング研究部から。

★大瀬翔くんからの挑戦状・パート1

アバンジュニアユース「リフティング研究部」では、『サッカーを楽しむこと』『ボールコントロール技術の向上』を活動目標に、日々鍛錬をつんでいます。今回のリフティング課題はなんと! 初挑戦の大瀬翔君からのオリジナル課題になります。

- ※翔君オリジナル技
- ①インステップリフティング
 - ②フライングくんとお尻の間に挟めて 反対足のかかとで空中に蹴り上げる
 - ③世界一周
 - ④頭に乗せる
 - ⑤インステップリフティング



リフティング研究部は皆さんからの挑戦を楽しみにしています。今回のリフティング課題にもぜひ挑戦してみてください!

「コーチから何かプレゼント」

コーチの前で成功すればクリア! 課題は、部長・川部くんに直接聞くが、実際にやっている動画をホームページで見てください! アバン公式ホームページの「What's new」にプレー動画をアップしています。

